

## お客様本位の業務運営を実現するための方針

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

2022年6月28日改訂

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（以下、「当社」）は、グローバルにビジネスを展開する資産運用会社、フランクリン・テンプレトン（以下「当グループ」）の日本法人です。当社は、当グループが70年に亘るグローバルな資産運用業務の中で培ったノウハウを活用し、日本のご投資家の皆様の中長期的な資産形成に貢献するとともに、お客様との長期的な信頼関係を築いていくことを目指しています。

当グループは、以下を本質的な企業価値として重視し、業務運営やお客様への投資商品、サービス、ソリューションの提供に取り組んでいます。

Put Client First（顧客を最優先する）

Build Relationships（長く続く信頼関係を築く）

Achieve Quality Result（良質の結果を生み出す）

Work with Integrity（誠実さを持って働く）

当社は、この考え方をもとに、日本における運用会社としてお客様に対して誠実に業務を行い、お客様の利益を最優先する業務運営に努めております。また、フィデューシャリー・デューティーの取組み推進とお客様第一の業務運営の徹底を目指し、2017年3月30日付（2021年1月15日改訂）で公表された、金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」のすべての原則に則り\*、お客様本位の業務運営を実現するための方針を策定し、本方針に係る取組状況を定期的に公表いたします。また本方針は、より良い業務運営を実現するため、定期的に見直しを行います。

### 【お客様本位の業務運営】（金融庁原則2に対応）

**方針1.** 当社は、グループの企業価値の一つである「Put Client First」に基づき、お客様の最善の利益を最終的な目的として、お客様に対して誠実・公正に業務を行い、お客様本位の業務運営を徹底するよう努めます。

### 【利益相反の適切な管理】（金融庁原則3に対応）

**方針2.** 当社は、利益相反管理方針に基づき、当社又は当グループの会社が行う取引等によりお客様の利益が不当に損なわれることのないよう常にお客様の利益を最優先し、利益相反の適切な管理に努めます。

### 【お客様に分かりやすい情報提供】（金融庁原則 4 および 5 に対応）

方針 3. 当社は、お客様にご提供する投資信託等の金融商品・サービスに関する情報（投資戦略・方針、商品特性、リスク、申込手数料や信託報酬等お客様にご負担頂くこととなる手数料その他の費用がどのようなサービスの対価に関するものか等）について、明確かつ誤解を招くことのない誠実な内容の情報提供を行うことに努め、お客様にご理解頂けるよう分かりやすく丁寧に提供するよう努めます。

### 【商品開発・提供】（金融庁原則 6 に対応）

方針 4. 当社は、当グループのグローバル・ネットワーク及び運用能力を活用し、お客様のニーズに応える運用商品の組成と提供に努めます。また広く一般に提供を始める商品については、その商品特性及びリスクを踏まえ、いかなるお客様を想定して組成した商品であるかを販売会社とも共有し、お客様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズにふさわしい商品の販売・勧誘が行われるよう努めます。

### 【ガバナンス体制、法令遵守及び企業文化】（金融庁原則 7 に対応）

方針 5. 当社は、お客様第一の業務運営、利益相反管理等フィデューシャリー・デューティ一取り組み推進のため必要な方針・規程、社内委員会等を整備し、ガバナンス体制・内部統制の強化を行うと共に定期的な社内研修等を通して法令遵守に努めます。

※「顧客本位の業務運営に関する原則」に記載されている事項のうち、当社で対応していない事項およびその理由は以下のとおりです。

- ・原則 5（注 2）当社は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等はありません。
- ・原則 6（注 2）当社は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等はありません。